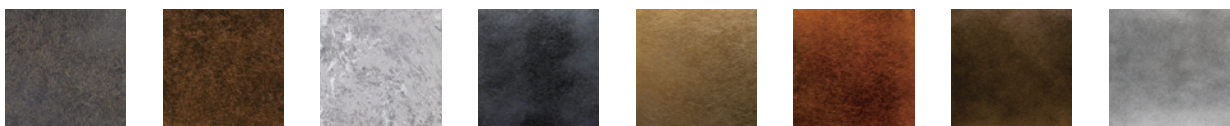


もっと自由な エレベーター ホールの コーディネート。

エレベーター扉の仕上に新しい表情。
カラスステンレスにまさる高い性能と金属美で、
ホール全体をコーディネートできます。

耐久性や加工性の高さからエレベーター扉によく使われるステンレスですが、仕上のバリエーションにおいては物足りなさもありました。フロントのクラフトステンレスは、一般的なカラスステンレスと比較して圧倒的な装飾性とメンテナンス性を備え、職人の手仕事ながらコストパフォーマンスにも優れる素材です。エレベーターと壁パネルの仕上を合わせて空間コーディネートも自由自在。エントランスホールデザインに多彩な可能性が広がるクラフトステンレスをぜひお試しください。



FRONT

<https://arc-front.co.jp>



オーダーメイド仕上の豊富な経験をエレベーターに。 設計者の自由な発想にお応えします。

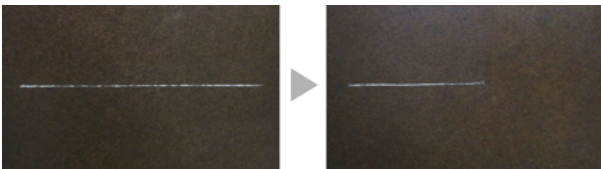
コストパフォーマンス

フロントでは、独自の仕上技術をベースに研究開発を重ね、ステンレスに全く新しい表情を与えました。奥行きさえ感じさせる重厚な色と熟練の技術者が研磨で描く唯一無二のテクスチャー。従来のステンレス仕上では難しいグラデーション表現も可能です。質の高い装飾性を備えながら、コスト感は従来のカラーステンレスと変わりません。単調になりがちだったエレベーターの扉にデザインの自由をもたらすハイコストパフォーマンス素材です。

メンテナンス性

カラーステンレスの場合、施工後についた表面の傷を消すのはほぼ不可能ですが、クラフトステンレスは塗装と研磨の技術で美しく補修することができます。

写真は、塗膜を剥ぎ下地が見えるレベルの傷をつけたクラフトステンレスの右半分だけを補修した実験です。仕上の色にかかわらず傷は目立たなくなり、色調もムラ感も再現できました。

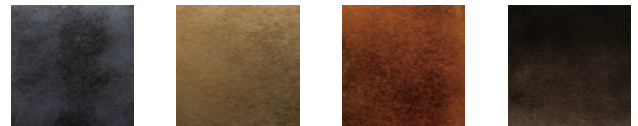


仕上/テクスチャー

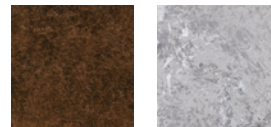


職人による塗装と研磨技術で特許を取得した「FRONTCRAFT®」によるデザイン性の高いテクスチャーが、エレベーター扉や壁パネルなどに自由にお使いいただけます。いままではバリエーションに乏しかったエレベーターホールのステンレス仕上に多彩な選択肢が増え、自由な色調やグラデーション表現など唯一無二のテクスチャーでエントランスホール全体を演出することができます。フロントでは「クラフトステンレス」をはじめ、表情豊かな仕上ラインナップをご用意。もちろんカラーカスタマイズも承ります。

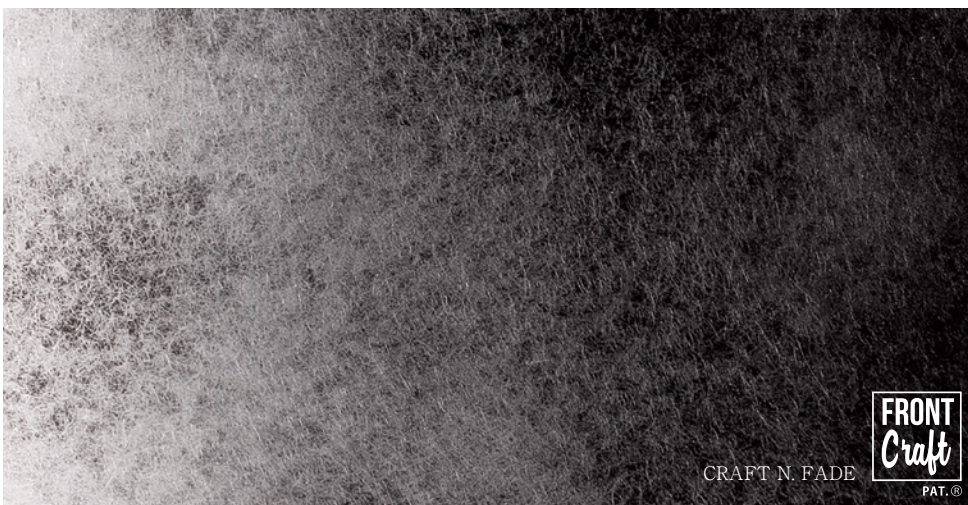
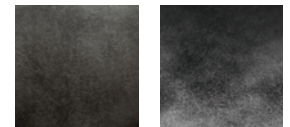
CRAFT STAINLESS



CRAFT X



CRAFT N.



フロントの金属仕上特許 「FRONTCRAFT®」について

ステンレス、アルミ、スチールなど異なる金属素材でも細部まで仕上のイメージを揃えることができます。また、色調整と研磨模様の表現で、木材や石、レンガ、和紙など自然素材と仕上の風合いを合わせることも可能です。

特許技術概要

特許呼称：FRONTCRAFT®(フロントクラフト)
発明の名称：
研磨模様が施された金属部材及びその製造方法
特許番号：第 6508758 号
特許取得日：平成 31 年 4 月 12 日
特許権者：株式会社フロント

FRONT

株式会社フロント

□ 本社

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-13-1 ノークビル TEL.03-3360-3391 FAX.03-3362-6363

□ NAGOMI 事業部

〒106-0032 東京都港区六本木 2-1-11 TEL.03-5797-7595 FAX.03-5797-7596

□ 大阪営業所

〒555-0022 大阪府大阪市西淀川区柏里 1-16-19 植松ビル 2F TEL.06-6476-4122 FAX.06-6475-8440

<https://arc-front.co.jp> e-mail info@arc-front.co.jp